

O3-005

食べることを嫌がる子どもとその家族の心に寄り添う、食を楽しむための試み

柏木 淳子、牛尾実有紀

大阪発達総合療育センター

【背景】

当院では、2008年に障害児者を対象に摂食嚥下外来を開設し、摂食嚥下障害の診療を行なっている。その中で、「子どもが食べることを嫌がる」という主訴で受診する例が年々増加し、他の医療機関からの紹介も多く、この分野の診療、療育の需要が高まっている。

【目的】

食べることを嫌がるケースに対して、食に興味を持ち、食べることが好きになることを目的に、家族をサポートする。

【方法】

これらのケースに対して、本人が主体的に食べられることを目的に、食べたくない理由とその対応方法を探り、本人の受け入れられるところから徐々に食べることに近づいていく取り組みをしている。その際、家族の気持ちに寄り添い、ともにゴールを目指す姿勢を大切にしている。家族へのアンケート結果をもとに、2023年度から開始した、個別のフォローアップ外来では、食べることを楽しむ、感覚に慣れる、ゆっくり成長を観察するといったことを重視して、感覚遊びや食材を使った遊び、調理などを家族も一緒に楽しむことに時間をかけて繰り返し経験してもらっている。家族に感想や要望についての聞き取りを行い、さらに親子で楽しめるプログラムを検討し、日常にも取り入れられるように指導している。同時に、基礎疾患や体調面についての相談にも内科的に対応し、家族の安心が得られるようにしている。

【結果】

これらの取り組みにより、べたべたしたものを触ることが苦手、食事の時間が嫌い、興味より警戒心が強い子どもたちが、食を受け入れていくことが観察され、一定の成果を認めた。

【考察】

乳幼児の拒食の原因としては、発達障害の感覚過敏、消化器や循環器の器質的疾患からの

体力的な負担、狭義の偏食、母子関係問題からの二次障害などが考えられる。医療者等の第三者が本人と家族に関わり、食べたくない理由に対応し客観的に評価し改善を図るとともに、親子が既に持っている食への負のイメージを緩和していくことが有用である。

フォローの頻度を週1回程度に増やすことができればさらに効果が期待できる。

フォローアップ外来の内容は、特殊な技術や資格を要するものではなく、児童デイや学校、保育所等とも連携して日常に取り入れていけるよう、広く発信していきたい。

O3-006

地域に根差した発達支援推進の取り組みの活動報告

山本 暁生、北尾 真梨

神戸大学大学院保健学研究科

【目的】

地域に根差した発達支援推進事業として、自治体と連携して発達の気になる子どもと家族への支援教室を開催した。本報告では参加者の実態を整理し教室が参加者の悩みの解決に役立ったのか振り返った。

【方法】

2023年に地域に根差した発達支援推進事業「ぽっとらっく」へ参加した家族を分析対象とした。同事業は、発達障害を専門とする大学教員や医療・福祉関係者、先輩保護者等による講習会と、ボランティアによる一対一の託児プログラムから構成し、月1回の頻度で年9回開催した。申込情報から保護者および子どもの基本情報(年齢、性別、診断名)と参加形式(対面・オンライン)を収集し、参加後のアンケートから事前にあった課題や悩みの解消度合い、自由記述から得た関心のあるテーマや保護者交流に対する意見を要約した。全参加者に対し参加前に発表について書面で同意を得た。

【結果】

講習会プログラムには、延べ69名(対面/オンライン: 50/19名)が参加し、その内訳は母親55名、父親8名、祖母2名、支援者・その他4名であった。託児プログラムには延べ51名(未就学児延べ34名(67%)、学童延べ17名(33%))が参加していた。定型発達の同胞を除く延べ35名の内、発達障害の診断を受けた者は延べ20名(56%)、未診断が延べ16名(44%)であった。参加前に感じていた悩みや課題には「解決した」(24%)「やや解決した」(60%)を合わせて8割以上が効果を感じていた。希望する講演テーマは、「就学の準備について」「子どもの特性に応じた対応」「支援学級での過ごし方」「思春期の子どもと学校生活」「義務教育後の進路」等が寄せられた。保護者の交流に対して「自分ができそうなことは全部やってみようと思った」、「子育ての課題に保護者が向かっていくときの心構えを相談する場を求めている」などの意見がみられた。

【考察】

専門家による講演と保護者同士の交流を含めた講習会プログラムは、発達の気になる子どもの保護者の抱える悩みや課題を解消する一定の効果を示していた。また、ライフステージ毎に医療・福祉・教育から日常の関りまで幅広い課題に情報や支援を求めていることが示唆された。保護者同士の交流は、自身の子育てに向かう心構えを助ける役割をもつことが示唆された。